

災害に備えた地域での支え合い研修会

～障がいのある方などの避難支援を考えよう～

災害に備えた地域での支え合いのうち、特に障がいのある方の避難支援に関する理解を深めること、そして、参考となる町内会・自治会等の取組を多くの方々に知ってもらうこと、さらには、平成28年度より開始した「誰もが住みやすいあんしんのまちコーディネート事業」について広く周知することを目的に研修会を開催します。

今年で3回目の開催となります。9月6日午前3時7分に発生した「北海道胆振東部地震」を受け、皆様の地域でも、今までにさまざまな災害対策をご検討されていることと思いますので、是非ご参加ください。

1 主催

- ・さっぽろ地域づくりネットワーク
ワン・オール
(「誰もが住みやすいあんしんのまち
コーディネート事業」実施事業者)
- ・札幌市



2 定員

500名

3 開催日 平成30年(2018年)12月10日(月)

13時00分から15時45分(予定)

4 開催場所 かでる2・7 かでるホール(札幌市中央区北2条西7丁目)

5 内容(案)※時間・内容変更の可能性あり

12:30 開場

13:00~13:10 開会・あいさつ

13:10~14:05 基調講演 「被災地支援の実際と地域での取り組み」(仮)
講師

レスキューストックヤード 常務理事 浦野 愛 様

14:05~14:10 休憩

14:10~14:40 行政説明

- ・「避難行動要支援者名簿情報提供について」(保健福祉局総務部)
- ・「誰もが住みやすいあんしんのまちコーディネート業務について」(保健福祉局障がい保健福祉部)

14:40~15:25 事例報告 「札幌市内等における取組事例から」

- ・札幌市内の町内会・自治会による事例報告

15:25~15:45 まとめ・閉会

→ 裏面に続きます。

6 対象者

要配慮者避難支援や地域防災・見守り活動に取り組んでいる又は取り組む予定の町内会・自治会、地区社会福祉協議会（福祉のまち推進センター）等の関係者、民生委員・児童委員、福祉事業者、福祉関係団体、避難支援に興味のある市民等

7 その他

(1) 申込方法・締切日

- * 別紙「参加申込書」にて、さっぽろ地域づくりネットワーク ワン・オールまでファクシミリまたは電子メールにてお申し込み下さい。
- * 締切日は平成30年（2018年）11月22日（木）です。

(2) 参加費 無料

(3) 問い合わせ先

- ・さっぽろ地域づくりネットワーク ワン・オール（担当：小竹・田中・石田）
電話：011-213-0171 ファクシミリ：011-213-0172
電子メール：sapporo@one-all.net



浦野 愛 氏（基調講演講師）



1976年（昭和51年）生まれ。

同朋大学社会福祉学部社会福祉学科卒。社会福祉士。

阪神・淡路大震災では、同朋大学の学生が設立した支援サークル「同朋大学ボランティアネットワーク」に所属し、被災地支援にあたった。卒業後、特別養護老人ホームデイサービスセンターで寮母として勤務したのち、レスキューストックヤードの設立と同時に事務局スタッフとなり、2004年度より事務局長、2009年度より常務理事を務める。

災害時要援護者への支援事業を中心に、地域防災・災害ボランティア等、各種講演会・講座講師、支援プログラムの企画・運営を行っている。

